

News Release

長引くコロナ禍で普及する家族葬のパイオニア企業 札幌市内 19 号店「新琴似ホール(北区)」オープン 西区・南区では、毎年恒例の「合同供養祭」も開催

株式会社きずなホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 グループ CEO：中道 康彰、東証上場 7086）傘下の株式会社家族葬のファミリー（本社：東京都港区、代表取締役：中道 康彰）は、グループ累計 112 店舗目となる家族葬専用ホール「家族葬のファミリー 新琴似ホール（所在地：札幌市北区新琴似）」を 2022 年 8 月 12 日（金）にオープンします。



大きなピロティ形状で、雨や雪も凌げる構造



祭壇空間が控室と隣接している LDK 型のホール

核家族化と高齢者の増加、さらには長引くコロナ禍で全国規模でニーズが高まり、葬儀のスタンダードにもなりつつある「家族葬」は、北海道でも急速に普及しています。今回オープンする新琴似ホールは、2021 年 3 月にオープンした北 37 条東ホール以来、札幌市内で 19 店舗目となります。

これまでは新道東ホール、屯田ホール、新川別館、北 37 条東ホールの 4 か所で市内北東部の皆様のご要望に応じてまいりましたが、新琴似ホールは JR 新琴似駅から徒歩 3 分と利便性が高く、この地域にお住まいの方々に、さらなる選択肢を提供します。

■新琴似ホール・来場者特典付きオープニング内覧会を開催

新琴似ホールのオープンを記念して、施設内をじっくりご覧いただける内覧会を開催します。当日は生花祭壇を飾りますので、新しい家族葬ホールとともにぜひご覧ください。

また、お葬式の準備や段取り、費用、コロナ禍での対応など、不安なこともお気軽にご相談いただけます。

来場者特典として、「クッキー詰め合わせ」をプレゼントいたします（一組につき一つ。無くなり次第終了）。



<開催日時> 2022 年 8 月 20 日（土）・8 月 21 日（日） 各日 10:00～15:00（ご予約不要）

オープニング内覧会・合同供養祭はご取材可能です。ご希望の方は 4 ページの広報窓口までお問い合わせください。

■「家族葬のファミリー 新琴似ホール」概要

店 舗 名：家族葬のファミリー 新琴似ホール
 オープン日：2022年8月12日（金）
 住 所：北海道札幌市北区新琴似8条1丁目3-1
 電話 番 号：0120-365-024
 建物 構 造：鉄骨造
 敷 地 面 積：1321.61 m²
 建 築 面 積：1034.78 m²
 施 設 内 容：ホール20席、遺族控室1室、導師控室
 駐 車 場：20台



ア ク セ ス：〈電車〉 JR北海道札沼線（学園都市線）「新琴似」駅より徒歩3分
 札幌市営地下鉄南北線「麻生」駅より徒歩6分
 〈車〉 札幌自動車道「札幌北I.C」出口より車で7分
 〈バス〉 北海道中央バス「新琴似駅前」停留所下車すぐ

■故人やご先祖を迎えるお盆。今年も恒例の「合同供養祭」を2ホールで開催

お盆の供養とは、亡くなられた方やご先祖様の霊魂が、あの世からこの世に戻ってくる期間のことです。旧暦または新暦の7月13日（8月13日）から4日間（※期間は地域によって異なります）、お経やお線香、お供え物をあげたり、お墓参りをして、ご先祖様たちがあの世でも幸せに暮らすことを願い、拝みます。特にお亡くなりになって初めて迎えるお盆を「初盆（はつぼん）」や「新盆（にいぼん）」と呼び、手厚く供養する風習が日本全国に残されています。



2021年の合同供養祭の様子
 （8月5日ファミリー藤野ホール）

家族葬のファミリー北海道支社では、2019年から「合同供養祭」をスタート。家族の高齢化やコロナ禍で帰省が困難な方、お寺との付き合いのない方など、お盆の供養をしたくてもできないという声をお聞きし、どなたでもご参加できるイベントとして毎年開催しています。

■合同供養祭の詳細

ご参加の際は、供養したい方の「お写真」「お位牌」をお持ちください。ご予約・供養料は不要です。お寺のご住職をお迎えし、お盆の読経と心が癒されるお話があります。

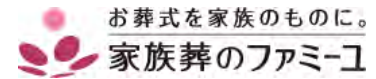
8月5日（金）
 会場：ファミリー藤野ホール
 （札幌市南区藤野3条3丁目3-1）

8月11日（木・祝）
 会場：ファミリーふくいホール
 （札幌市西区福井4丁目5-14）

■2日間共通
 開場：9:30～
 読経：10:30～
 法話：11:00～
 終了：11:30（予定）
 平服でお越しください

■会社概要

株式会社家族葬のファミリーユ



「家族葬」とは、故人の家族や親族などの少人数で営まれるプライベートを重視したお葬式です。儀式儀礼よりも故人の人生に重きを置いたお別れ（通夜、葬儀・告別式）ができ、自分らしさを大切にしたい今の時代に合った葬儀のカタチです。

家族葬のルーツは、総合葬祭みやそうが2000年にオープンした「ファミリーユ大塚ホール（宮崎県）」です。翌2001年にこれを「家族葬のファミリーユ 大塚ホール」と名称変更し、業界で初めて家族葬をブランド化。以来、北海道から九州まで地域を拡大し、“家族葬のパイオニア”と呼ばれるようになりました。特にこの数年は出店を加速し、全国で「1日1組限定」の家族葬専用ホールを展開しています。

- 【 設 立 】 2000年7月
- 【 代 表 】 代表取締役 中道 康彰
- 【 住 所 】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7階
- 【 連絡先 】 TEL：03-5427-6431
- 【 従業員 】 471名(2021年8月31日現在) ※正社員・契約社員・パート(派遣社員除く)
- 【 資本金 】 100百万円
- 【 売上高 】 8,057百万円(2021年5月期 日本基準)
- 【 事業内容 】
 - ・葬儀葬祭に関する一切の業務
 - ・フランチャイズシステムによる葬儀葬祭事業の展開
 - ・「お葬式を家族のものに。」のスローガンのもと、1日1組限定の「家族葬のファミリーユ」及び邸宅型家族葬の「弔家の灯」を提供
- 【 URL 】 <https://www.famille-kazokusou.com/>
特設サイト：『「地域の絆」をつなげる、ひろげる。』 <https://www.famille-kazokusou.com/about-us/sustainable/>
- 【 沿革 】 札幌エリアにおける店舗展開

- 2004年 ① 川沿ホール (南区川沿14条2丁目1-1)
- 2005年 ② あげぼのホール (手稲区曙6条3丁目10-30)
- 2007年 ③ ふくいホール (西区福井4丁目5-14)
- 2008年 ④ はっさむホール (西区発寒12条3丁目15-2)
- 2009年 ⑤ いなほホール (手稲区稲穂2条4丁目3-1)
- 2010年 ⑥ 西宮の沢ホール (手稲区西宮の沢4条3丁目1-14)
- ⑦ 新発寒別館 (手稲区新発寒4条6丁目11-15)
- 2011年 ⑧ 藤野ホール (南区藤野3条3丁目3-1)
- 2012年 ⑨ 西岡ホール (豊平区西岡3条11丁目9-20)
- 2016年 ⑩ 真駒内ホール (南区真駒内幸町1丁目2-7)
- ⑪ 琴似ホール (西区二十四軒3条5丁目8-28)
- 2017年 ⑫ 新道東ホール (東区北32条東18丁目8-15)
- ⑬ 月寒ホール (豊平区月寒東1条19丁目1-52)
- ⑭ 屯田ホール (北区屯田8条12丁目10-20)
- 2019年 ⑮ 新川別館 (北区北24条西14丁目2-5)
- 2020年 ⑯ 西野ホール (西区宮の沢2条1丁目10-23)
- ⑰ 北野ホール (清田区北野7条3丁目6-10)
- 2021年 ⑱ 北37条東ホール (東区北37条東1丁目7-1)
- 2022年 ⑲ 新琴似ホール (北区新琴似8条1丁目3-1)



葬儀葬祭サービス業「(株) 家族葬のファミリー」、「(株) 花駒」、「(株) 備前屋」の3社を有する純粋持株会社です。「葬儀再生は、日本再生。」を企業理念に掲げ、家族葬の提供を通じて家族同士や人と人との絆をむすび、展開地域の拡大による地域経済の活性化を図ると共に、“日本により良い葬儀が増えれば、より良い未来につながる”と信じて、企業の成長を促しています。

- 【 設 立 】 2017年6月
- 【 代 表 】 代表取締役社長 兼 グループCEO 中道 康彰
- 【 住 所 】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7階
- 【 連絡先 】 TEL：03-5427-6432
- 【 従業員 】 624名（グループ連結、2022年5月31日現在、臨時雇用者含む）
- 【証券コード】 東京証券取引所グロース市場 7086
- 【 資 本 金 】 153,360千円
- 【売上収益】 8,030百万円（グループ連結、2021年5月期 IFRS 基準）
- 【事業内容】 グループ全体の経営戦略に関する立案、推進ならびに管理
- 【 U R L 】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>

<報道関係者お問い合わせ先>

株式会社きずなホールディングス 広報部（グループ広報窓口）

E-mail：pr@kizuna-hd.co.jp FAX：03-5427-6433

担当：金井、佐藤 Mobile：070-7601-5550（受付時間 平日9：00～17：00）